

「自分たちのまちは、自分たちで守る」 幸手市消防団新入団員募集

問合せ 危機管理防災課 ☎(43)1111 内線 584

消防団とは？

普段は自らの仕事をもつ地域住民で構成されていて、火災や風水害などの災害発生時には、消火活動や放水、後方支援などの災害対応を行っている組織です。また、平常時には、火災予防広報活動や、応急手当の普及活動、防災訓練への参加などを通じ、地域に密着した消防・防災組織として市民の安全と安心を守っています。

幸手市消防団は、市内8分団と本部で構成され、現在158人が活動しています。女性団員も団本部に所属し、各種行事などで啓発活動などを行っています。



▲防災訓練の様子



みなさんの力が必要です！

地域防災力の向上には、消防団員の力が必要不可欠です。みなさんの協力なくして消防団活動は継続できません。地域コミュニティに参加したい、消防団の活動服を着たい、地域貢献がしたい！消防団として活動するみなさんの想いはさまざまです。みなさんの入団、お待ちしております。

◀ 消防特別点検の様子

消防団の主な活動

各種訓練の様子▶

	内 容
4月	入団式・新入団員教育訓練
6月	水防訓練
7月～9月	夏季訓練(放水訓練)
8月	ポンプ車操法大会(2年に1度実施)
9月	新入団秋季教育訓練
10月	幸手市防災訓練
11月	消防特別点検、放水訓練、火災予防運動(巡回広報)
12月～1月	年末年始特別警戒(巡回広報)
3月	火災予防運動(巡回広報)



消防団入団方法

応募資格

健康で、防災や地域活動に興味のある市内
在住・在勤の18歳以上の男女

処 遇

年間報酬。消防団活動に応じて手当支給。
活動服貸与。新入団員対象訓練や、定期的な訓練実施。

※未経験の人でも安心して活動ができます。

応募期限

3月15日(金)まで

入 団 日

4月1日(月)

応募方法

電話、窓口または電子申請



◀ 電子申請はこちら
市ホームページ ▶



※詳細は市ホームページをご覧ください。

ICTサロン

～みんながICTの善き使い手に～

幸手市ではリーディングDXスクール事業の一環として、「ICTの善き使い手」としてこれからのデジタル社会で活躍できる子どもたちを育むため、11月から各種取組を実施しました。

そして、「ICTサロン」を開催し、さかえ小学校、幸手中学校の児童生徒が、今まで学んできた成果を、市民のみなさんに発表しました。

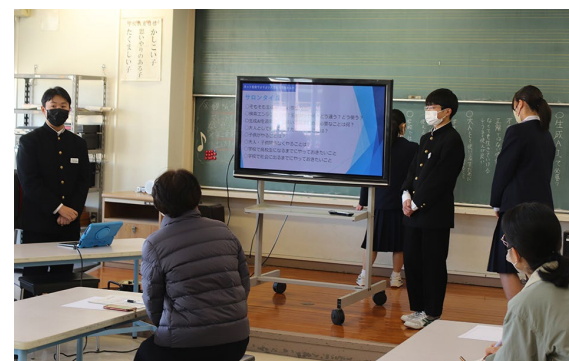
◎ ICTに関する授業 11月15日(水)～11月27日(月)

子どもたちはICTの善き使い手となるために、「株式会社DeNAによる先端技術体験」、「ICT専門員による生成AIに関する授業」、「幸手中学校生徒によるICT講座」という体験を含めた授業を受け、理解を深めました。



◎ ICTサロン 1月12日(金)

ICTサロンではさかえ小学校の児童と幸手中学校の生徒が中心となって、今まで学んだICTの良さ・可能性・留意点などについて説明し、市民とともに意見交換をしました。



ICTサロン参加者の感想

50分の授業を不特定多数の人の意見を聞きながら進めていくことはとても難しかったと思いますが、よく考え、とても分かりやすい授業となっていました。

今回の授業を受けて、私たちは今ある膨大なデータを過信するのではなく、自分たちで情報を組み替え、編集し、新しい答えを見出していく能力が必要だと感じました。



講演

ICTサロンの最後に幸手市のICT教育専門員である大西久雄氏による「デジタル・シティズンシップと今後の教育の在り方について」の講演があり、幸手市のこれまでの取組紹介や、課題とその解決策など、参加者も一緒に考えながら理解を深めました。

問合せ 学校教育課 ☎(43)1111 内線 634